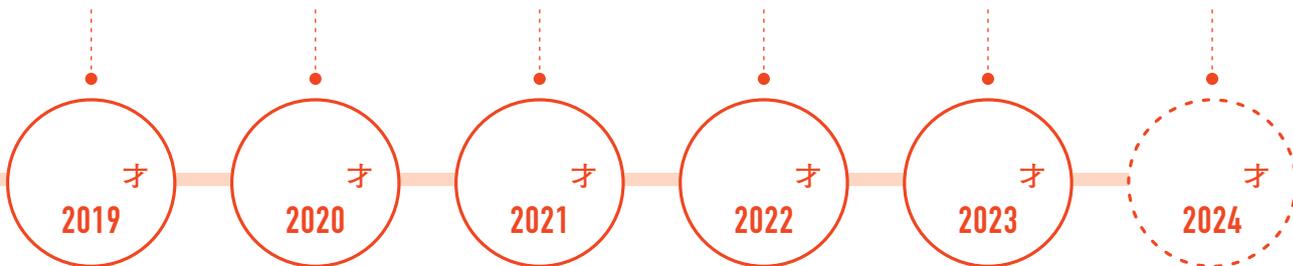


# 遠距離現在 Universal / Remote

2024年3月6日(水)ー6月3日(月)

才のための  
ミニガイド



## 12

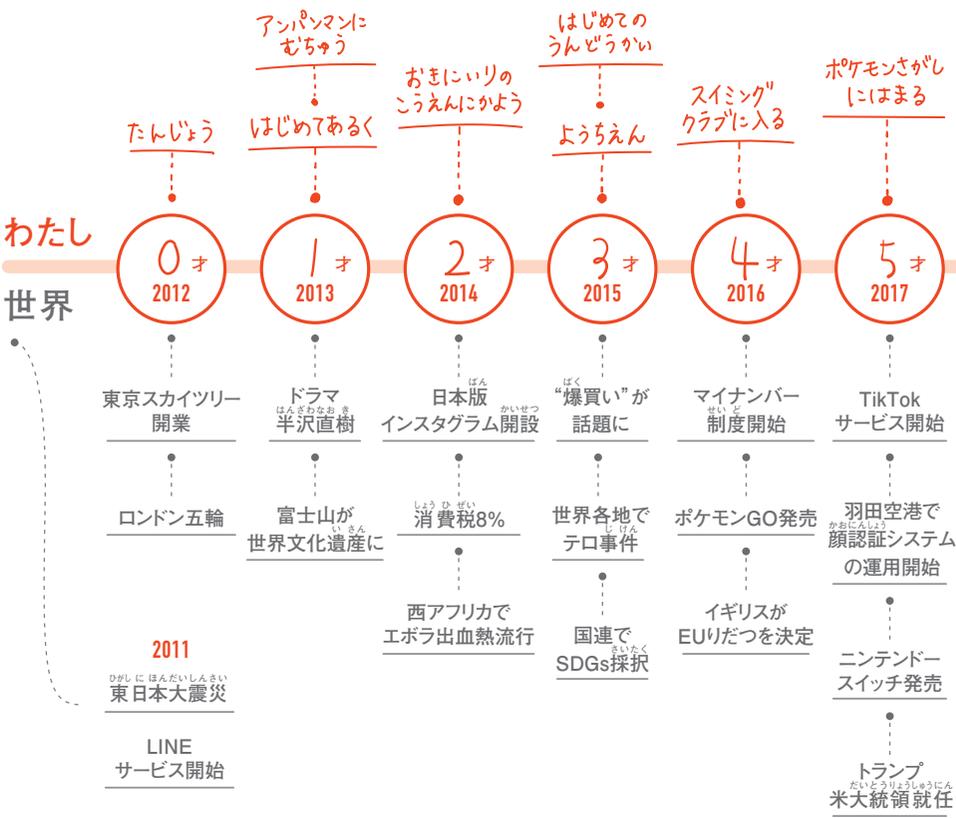
## 才のわたしと2012～23年の世界

えんきより びんざい ユニバーサル リモート  
「遠距離現在 Universal / Remote」は、  
げんたい び じゅつ ひょうげん  
現代美術のアーティストたちの表現を通して、  
わたしたちがいる世界の個人と社会の  
きより感について考えていく展覧会です。  
このミニガイドでは、作品を見ながら、ひとりひとりにとっての「きより」とは何かを  
考えるヒントを紹介していきます。

2020年、「コロナ」がわたしたちの生活をガラリと変えました。

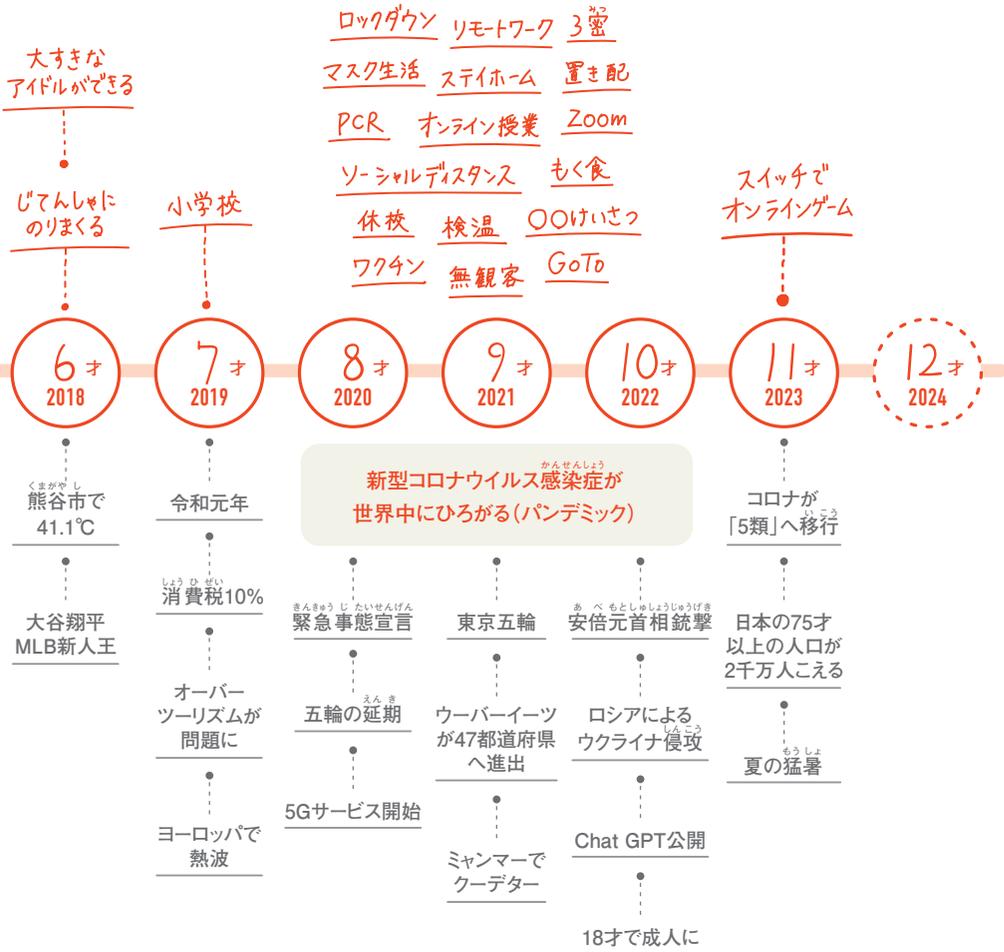
そのとき、あなたは何才でしたか？  
「コロナ」の前と後とで、あなたが見ている世界はどんなふうになつていきますか？

最初に、いま12才の「わたし」の12年間をいっしょにふり返ってみましょう



# 遠距離現在

下に書いてあるものごとや人と、  
あなたとのきよりは、  
近いですか？遠いですか？  
それともよくわからないですか？



オンラインゲームの仲間  
すきなアイドル

海外

SNSの炎上

近所に住んでいるお年より

ものすごく暑い夏

インターネット

監視カメラ

現代美術

# 遠距離現在 Universal / Remote

てんじしつ  
展示室の中は9つの部屋にわかれて  
いて、8人と1組のアーティストの  
作品を展示しています。



い だ だいすけ  
**井田大介** *Daisuke Ida*

1987年鳥取県生まれ、東京都に住んで活動

フワリフワリと、ガスバーナーの上を飛び続ける紙飛行機。火であたためられて上がっていく空気をつばさにうけて、炎ほのおに近づきも遠ざかりもしないで回り続けているように見えます。

でも、もしも炎に近づいてしまったら、もしも火のいきおいが強くなったら、**そのあと紙飛行機にはどんなことが起きるでしょうか？炎の上を飛び続けられると思いますか？**

井田さんの映像作品に、セリフや説明はありませんが、見ているうちに、「火」があることで起こるできごとを考えずにはいられなくなるのです。

《誰が為に鐘は鳴る》2021年  
ビデオ (ループ再生) | 作家蔵  
©Daisuke Ida | Courtesy of the Artist



シュ・ビン  
**徐冰** *Xu Bing*

1955年中国の重慶生まれ、  
中国の北京とアメリカのニューヨークをベースに活動

一日に何回カメラにうつっているか、数えてみた  
ことはありますか？

店の防犯カメラほうはん、道ばたのライブカメラ、車のドライブレコーダー…。わたしたちはあちらこちらにあるカメラに知らないうちにとられています。シュさんはインターネットで公開されているカメラの映像えいぞうをつなぎ合わせて、若い男女えいの映画がをつくりました。主人公の二人は役者さんではなく、どこかのカメラがうつした人。今もこの映画のように、遠くはなれた所にいるだけだが、あなたの映像を見たり加工したりしているかもしれません。

《とんぼの眼》2017年  
ビデオ、ライブ配信サイトで公開されている監視カメラ映像からの抜き出し (81分)  
作家蔵 | ©Xu Bing Studio | Courtesy of the Artist



## トレヴァー・パグレン Trevor Paglen

1974年アメリカのメリーランド州生まれ、  
ドイツのベルリンとアメリカのニューヨークをベースに活動

人のくらしを便利にするために使われている、  
「A1」（人工知能）。もしも、そのA1が不完  
全できみようなウソをついたら、あなたはどう  
しますか？パグレンさんは、世の中に大量にあ  
る画像を学習し続けるA1と、そのA1をだま  
す働きをするA1を設計しました。二つのA1  
は何万回もやり取りをして進化していきますが、  
たまに不完全な情報がまざり、きみような画像  
がつくり出されます。あなたは二つのA1がつ  
くった画像に親しみを持てますか？A1と友だ  
ちになってみたいと思いますか？

〈トルネード（コーパス：地獄の領域）敵対的に進化した幻覚〉2017年  
昇華転写印刷、152.4×121.9cm | 作家蔵 | ©Trevor Paglen  
Courtesy of the artist; Altman Siegel, San Francisco; and Pace Gallery, New York



## 地主麻衣子 Maiko Jinushi

1984年神奈川県生まれ、東京都に住んで活動

もしも、言葉も文化も知らない国を旅するとし  
たら、旅先でやってみたいことはありますか？  
地主さんは、そんなけいする詩人が人生の最期を  
すごしたスペインのある町へと、その人の足跡  
をたどる旅に出ました。そして、旅先で会った人  
たちと話しながら、その土地と日本の文化のち  
がいが少しずつあらわれてくる様子を映像作品  
にしました。まるで亡くなった詩人に向けてつく  
られたような映像からは、インターネットでは伝  
わらない、旅人だけが知る「生」の感覚が、じ  
わりじわりと伝わってきます。

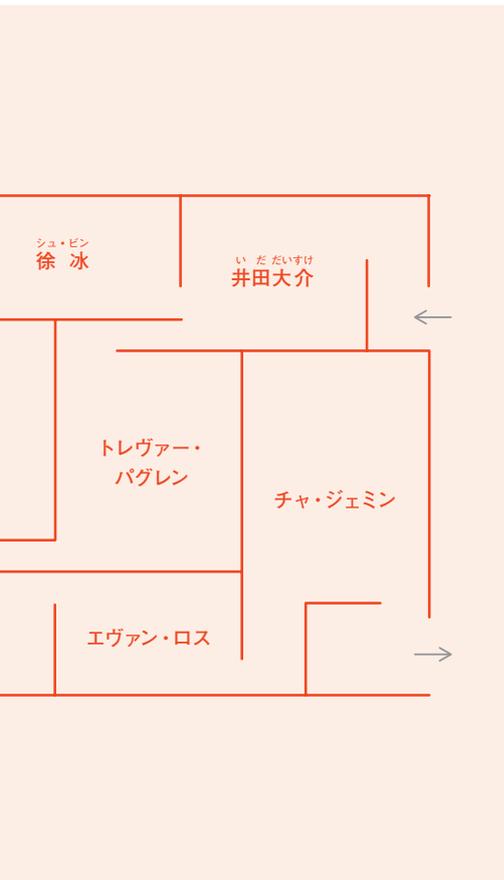
〈遠いデュエット〉2016年  
HDビデオ (40分) | 作家蔵 | ©Maiko Jinushi  
Courtesy of HAGIWARA PROJECTS

## てんじしつ 展示室マップ



## 展示室でのおねがい

- ・作品にさわらないでください
- ・ゆっくり歩きましょう
- ・話すときは小さな声で



- ・メモをとるときはえんぴつで
- ・写真さつえいができます
- ・動画はさつえいしないでください



## ティナ・エングホフ Tina Enghoff

1957年デンマーク生まれ、コペンハーゲンに住んで活動

### 「心当たりあるご親族へ——」

デンマークでは、ひとりきりで亡くなった人の親族が見つからないとき、こんな見出しの記事を新聞にのせて親族をさがします。その記事を目にしたエングホフさんは、ひとりぼっちで亡くなってしまった人の部屋の写真をとり始めました。

部屋には、亡き人が使っていた家具や大切にしていたものがのこされています。写真にうつる部屋では、どんな人が、毎日何をしてくらしていたのでしょうか。

あなたには、ひとりでくらす親せきがいますか？

その人が住む家は遠いですか？

〈心当たりあるご親族へ—— 男性、1923年生まれ、自宅にて死去、2003年6月12日発見〉2004年 | アーカイバルビグメントプリント、150×200×4cm  
作家蔵 | ©Tina Enghoff / Courtesy of the Artist



## ヒト・シュタイエル Hito Steyerl

1966年ドイツのミュンヘン生まれ、ベルリンに住んで活動  
ジョルジ・ガゴ・ガゴシツェ、ミロス・トラキロヴィチとの共同制作

うずまきのような形の青い台と三つのモニター、スタンドの先につけられたほねやつばさ、かべに書かれた <sup>ベランシージュ</sup> BELANCIEGE の文字。これらは別々の作品ではなくて、全部を合わせた部屋全体が、一つの作品になっています。モニターの中の人たちは何を話しているのでしょうか。聞き覚えがある言葉や見覚えがあるものは出てきましたか？

SNS やネットなどでは、一日中ずっと、有名っぽい人がイチおしブランドの話題やイケてるファッションを発信しています。その発信の目的が何なのか、考えたことはありますか。

〈ミッション完了：ベランシージュ〉2019年  
3チャンネル・HDビデオ（カラー、サウンド）、展示空間（47分23秒） | 作家蔵  
「遠距離現在 - Universal / Remote」熊本市現代美術館、2023年、展示風景  
Photo by Shintaro Yamanaka (Qsyum)



きょうらなつこ  
**木浦奈津子** Natsuko Kiura

1985年鹿児島県生まれ、鹿児島県に住んで活動

木浦さんは、日常の中で出会う景色を絵にえがきます。えがかれた景色をよく見てみましょう。あなたは、いつかどこかで、よくにた景色を見たことがありますか？

絵の中に、すがた・かたちがはっきりとえがかれているものではなく、夏のようにも冬のようにも、朝のようにも夕方のようにも見えてきます。いったいどんな場所の景色なのでしょう。見ているうちに、自分の記おくの中にある景色とくらべてみたくなりませんか。木浦さんの絵の前では、いつかどこかで見た思い出の景色をさがす時間が流れます。

《きょうえん》2021年  
油彩、キャンバス、38×45.5cm | 作家蔵 | ©Natsuko Kiura  
Courtesy of the Artist



**エヴァン・ロス** Evan Roth

1978年アメリカのミシガン州生まれ、ドイツのベルリンをベースに活動

インターネットで見た画像や文字のデータが自動的にのこされていることを知っていますか？

部屋いっぱいにはられているのは、ロスさんが自分のパソコンで見たウェブサイトのにのっていた写真です。自動的にのこされていたものなので、ロスさんには見おぼえない写真や勝手に出てきた広告の写真もあります。ほかの人には見られたくない写真もあるかもしれません。

知らない人が毎日パソコンで見ていた大量の写真に囲まれて、どんな気持ちになりましたか？

《あなたが生まれてから》2023年  
壁紙、サイズ可変 | 作家蔵 | ©Evan Roth  
Courtesy of the MOCA Jacksonville | Photo by Doug Eng



**チャ・ジェミン** Jeamin Cha

1986年韓国生まれ、ソウルに住んで活動

毎日、家でテレビを見ますか？インターネットを使いますか？生活に欠かせないインターネット通信は、どうして家の中で使えるのでしょうか。チャさんの映像作品に登場するのは、ひたすらケーブルをつないだりのぼしたりする作業員です。その様子を見てみると、みんなが家でインターネットを快適に使うために、ずーっと手を動かして働いている人がいることに気づかされます。インターネットで世界とつながることができるときの今、世界中に、ケーブルをつないでいるだけかがあります。

《迷宮とクロマキー》2013年  
シングルチャンネル・HDビデオ (カラー、サウンド、15分)  
作家蔵 | ©Jeamin Cha | Courtesy of the Artist

## 遠距離現在 Universal / Remote

2024年3月6日(水)～6月3日(月)

休館日：毎週火曜日 ※ただし4月30日(火)は開館

開館時間：10:00-18:00 ※毎週金・土曜日は20:00まで ※入場は閉館の30分前まで

会場：国立新美術館 企画展示室1E

主催：国立新美術館

協力：ゲーテ・インスティトゥート東京

お問合せ：050-5541-8600 (ハローダイヤル)

展覧会ホームページ：

[https://www.nact.jp/exhibition\\_special/2024/universalremote/index.html](https://www.nact.jp/exhibition_special/2024/universalremote/index.html)

## 『遠距離現在 Universal / Remote ○才のためのミニガイド』

編集：国立新美術館 教育普及室

執筆：吉澤菜摘

デザイン：伊村沙英子(能登印刷株式会社)

印刷：能登印刷株式会社

発行：国立新美術館

発行日：2024年3月6日

©2024 国立新美術館

書きこんでみましょう

# 才のわたしと2012～23年の世界

